

## 鴨川市教育委員会 6 月定例会会議録

- 1 日 時 平成23年6月20日（月） 開会 午前9時30分  
閉会 午前11時30分
- 2 場 所 鴨川市学校給食センター会議室
- 3 出席委員 (1) 佐久間秀子 (2) 佐々木久之 (3) 根本新太郎  
(4) 村上 修平 (5) 長谷川孝夫
- 4 出席職員 (1) 福田 典白 (2) 滝口 悦夫 (3) 小倉 茂  
(4) 黒野 雅典 (5) 原 一 郎

### 5 委員報告

- ・佐々木委員から、安房地区教育委員会連絡協議会総会では、南房総教育事務所管理課長を講師にお招きして講演が行われ、千葉県における教育課題について理解することができたこと、その後の懇親会では他市町教育委員と情報交換が十分できたことについて、報告がなされた。また、市内公民館は、利用規程では午前9時から午後9時となっているが、実際は午後4時から午後7時の間は利用できないことから、混乱が生じることが考えられるので、改善する必要があるとの意見が出された。
- ・村上委員から、安房地区教育委員会連絡協議会総会における講演会では、多岐にわたる内容について講師からお話があったが、安房地区小中学校の少人数化が進んでいる状況についての報告を聞き、本市としても学校規模の適正化を引き続き検討するとともに、小規模校が近隣の学校と共同で学習するような工夫も必要ではないかと考えたこと、田中基之展オープニングセレモニーに参加して、展示された作品についての理解が深まったことについて、報告がなされた。さらに、6月3日に市内幼稚園、小中学校で地震・津波に対する避難訓練が一斉に実施されたが、東日本大震災の教訓を生かして、下校時や家庭での避難についても再度検討する必要があるとの意見が出された。
- ・根本委員から、運動会・体育祭の開催に関して、悪天候による延期など止むを得ない場合もあるが、月末は保護者や地域の方々が忙しいことを考慮して、開催期日を検討してほしいこと、田中基之画伯の絵を見て、多様な表現方法があることを知り、よい勉強になったことについて、報告がなされた。
- ・佐久間委員から、田中基之展オープニングセレモニーに参加した感想として、赤色を強調した作品に感動したこと、田中ご夫妻の人柄が素晴らしいと思ったこと、トヨタ

コミュニティコンサートは体育館ということで演奏や合唱には万全の施設でないにもかかわらず、素晴らしいコンサートであったことについて、報告がなされた。また、幼稚園や小中学校における避難訓練については、日常の訓練が大切であるとの意見が出された。

## 6 教育長報告

- ・長谷川教育長から、第2回市議会定例会の一般質問では、脇坂議員から分離型の小中一貫教育の具体化、小中学生の体力の状況及び体力向上に対する具体策、学校の防災対策についての質問があり、小中一貫教育の推進状況や分離型小中一貫教育の課題と今後の進め方、体力向上策として「チャレンジin鴨川スポーツランキング」や「メディカルチェック事業」を今年度より実施すること、6月3日に実施した市内幼稚園、小中学校一斉避難訓練等について詳細に説明したこと、久保議員からは放射性物質に関して、科学的理論・根拠に基づいた啓発・教育活動の実施についての質問があり、図書館や公民館活動、大学との交流事業としての講演会などの生涯学習関連事業、学校での理科等における放射性物質等の学習において理解を深めていくとの説明をしたことについて、報告がなされた。
- ・さらに、市内幼稚園・小中学校一斉避難訓練については、津波発生を想定し、園や学校、教育委員会が連携して緊急事態に対応する訓練を実施したこと、今後は「釜石市の奇跡」を参考に、様々な想定のもとで訓練を実施していきたいこと、村上委員から報告のあった「学校規模の適正化」については十分検討していかなければならないと考えていることについて、報告がなされた。
- ・黒野生涯学習課長から、公民館の開館時間は条例と実際の運用が異なっているが、職員の勤務時間、防犯上の問題、利用希望の状況等を踏まえて、検討を進めるとの報告がなされた。

### 【報告に対する質疑】

- ・質疑なく、全員の了解が得られた。

## 7 議 事

### (1) 議案第1号 「鴨川市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令について」

- ・滝口学校教育課長から、学校保健安全法施行規則の一部改正等に伴い、「エックス線フィルム」を胸部エックス線画像に改めるなど、関係規定の一部を改正することについて、資料をもとに説明がなされた。

- ・議案第1号については、質疑なく全会一致で可決された。

(2) 議案第2号 「鴨川市就学指導委員会規則の一部を改正する規則の制定について」

- ・滝口学校教育課長から、学校現場における特別な支援を必要とする児童生徒への教育に対し、指導助言を行う「特別支援教育専門家チーム」を設置することに伴い、本チームから就学指導委員会委員を選出することが望ましいことから、本規則を改正することについて、資料をもとに説明がなされた。
- ・村上委員から、同規則第3条にある「特別支援教育に関し識見を有する者」及び専門家チームの日常の活動に関する質問があり、滝口学校教育課長から識見を有するものとは専門家チームを代表する者であり、専門家チームには専門的な見地から望ましい支援のあり方を検討していただくとの説明がなされた。
- ・根本委員から、専門家チームの委員数に関する質問があり、福田教育次長から教育委員会指導主事2名を含めて11名になるとの説明がなされた。

- ・議案第2号については、その他に質疑なく全会一致で可決された。

(3) 議案第3号 「平成23年度就学指導委員会委員の委嘱について」

- ・滝口学校教育課長から、平成23年度の鴨川市就学指導委員会委員17名を委嘱することについて、資料をもとに説明がなされた。
- ・長谷川教育長から、昨年度の審議件数と審議方法に関する質問があり、福田教育次長より、就学指導委員会では園児・児童・生徒の様子を聴取し、その後専門調査委員より検査等の結果を説明していただき、この情報をもとに委員で自由に意見交換する中で就学先、入級する学級の障害種別等を判断していること、昨年度の審議件数は通級指導も含めると約70件であったとの説明がなされた。
- ・根本委員から、専門家チームの代表者に関する質問があり、福田教育次長より、専門家チームの会議はまだ開催されていないが、代表者は互選ではなく事務局からの委嘱であるとの説明がなされた。

- ・議案第3号については、その他に質疑なく全会一致で可決された。

(4) 議案第4号 「平成23年度学校給食センター運営委員会委員の委嘱について」

- ・小倉学校給食センター所長から、平成23年度の学校給食センター運営委員会委員12名の委嘱について、資料をもとに説明がなされた。

- ・議案第4号については、質疑なく全会一致で可決された。

(5) 議案第5号 「平成22年度教育委員会の点検と評価について」

- ・福田教育次長から、事務局が作成した「平成22年度教育委員会の点検と評価」の内容、学校評議員や各協議会委員等による外部評価の実施、その後の作業スケジュール、市議会への報告について、資料をもとに説明がなされた。
- ・佐々木委員から、「情報教育環境の整備充実」に平成21年度導入した電子黒板の利用についても述べる必要があるとの意見が出された。
- ・村上委員から、「学校教育の充実」全般に関して、現在取り組んでいる小中一貫教育の視点を十分踏まえて記述する必要があるとの意見が出された。
- ・佐久間委員から、成果と課題がそれぞれ見てすぐわかるように◎や△で表記すること、キャリア教育に関して希望外での職場体験を生徒がどう受け止めているのかを、また、幼保一元化では地域や保護者の戸惑いをどう改善していったかを記述することが必要であるとの意見が出された。
- ・佐々木委員から、鴨川中学校の通学バスに関して、休日の部活のための運行を増やす必要があること、総合型地域スポーツクラブ「鴨川オーシャンスポーツクラブ」の広報活動について具体的に記述する必要があることについて、意見が出された。
- ・また、同委員から、公民館の耐震診断に関する質問があり、黒野生涯学習課長より中央公民館と天津小湊公民館で耐震診断を実施するとの説明がなされた。
- ・さらに、同委員から、大学と交流プログラムに関して、小中学生を対象としたプログラムが少ないのではないかと質問があり、黒野生涯学習課長より早稲田大学が児童向けに「おもしろ科学実験教室」を行っているが、まだまだ少ない状況なので、今後検討していきたいとの説明がなされた。
- ・福田教育次長から、今回いただいた意見をもとに評価内容を修正し、外部評価を実施すること、その評価結果をもとにさらに評価内容を次回定例教育委員会会議で検討していくことが提案され、全会一致で承認された。

## 8 その他

- (1) 福田教育次長、各所属長から、東日本大震災に伴う節電について、最大需要電力と総使用量をそれぞれ15%削減するための具体策について報告がなされた。
- ・根本委員から、鴨川中学校付近の防犯灯の点灯時間に関する質問があり、滝口学

校教育課長より、防犯灯は夜間ずっと点灯しているとの説明がなされた。

・村上委員から、節電は大切なことだが子どもの学習時には適切な照度を確保する必要があるとの意見が出された。

(2) 福田教育次長から、教育委員の年間研修計画について資料をもとに説明がなされ、視察、現場教員との懇談、教育委員会法令関係研修の内容で、年4回開催することとなった。

(3) 滝口学校教育課長から、市内4か所で校庭の土壌の放射性物質濃度調査を実施した結果、放射性物質は不検出、または、飲食物に関する暫定規制値を大きく下回る数値であったこと、学校プール水の測定では4か所とも不検出であったことから、市内の子どもたちが安全・安心な学校生活を送れるものと判断しているとの説明がなされた。

(4) 各所属長から、7月の行事予定について資料をもとに説明がなされた。また、滝口学校教育課長から、7月の定例教育委員会会議について説明がなされ、7月19日(火)天津小湊支所において開催することとなった。

佐久間委員長は、一切の審議の終了を告げ、閉会を宣言した。

\* 6月定例会開会前に学校給食センターの視察、閉会後に給食の試食会を実施した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

平成23年7月19日

鴨川市教育委員会 委員長

委員長職務代理者

教育次長

会議録作成者 福田典白